

2020年12月吉日

関係各位

様

NPO 法人お産サポート JAPAN

代表理事 小竹雪枝

連絡先：東京都国分寺市東元町 1-38-32

電話：042-326-2414

e-mail: info@osan-support-japan.net

望まない妊娠をした女性の相談事業の拡充と周知徹底について
(要請)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私たち NPO 法人お産サポート JAPAN（以下、当会）は、女性の出産環境を守り、その環境を改善すべく政策提言を続けている、女性・多職種・研究者等の団体です。

今月に入り、出産直後の乳児遺棄の加害者とみられる母親が逮捕される事案が報道されました。0歳0日の乳児虐待、遺棄事例は、これまでも全国的に年間数十例確認されていきました。妊娠期からの児童虐待予防の観点から、望まない妊娠をした女性に対する相談事業が整備され、女性やその家族からの電話相談が全国で実施されるようになりました。そのような中でも、前述した事案の発生を防止することができない日本の現状をあらためて突きつけられ、深い悲しみと無念の思いであります。お亡くなりになった乳児のご冥福を、心から祈念します。

一方で、COVID-19 感染拡大下で今後もなお、望まない妊娠をする女性が増えていくことが予想されます。妊娠に悩み孤立した状況で出産する女性と、生まれてくる子どもの命を救い、その後の人生を支えられるよう、以下の要望事項について、お願い申し上げます。

謹白

記

1. 内閣府、総務省、厚生労働省に対して、0歳0日における児童虐待防止の対策をさらに強化するとともに、望まない妊娠に対する相談事業等の活用促

進と広く社会において周知されるような対策を、講ずることの要請を行う。

2. 全国の各都道府県・市町の広報を通じて、望まない妊娠に対する相談事業等の事業の一層の整備充実に取り組む。
3. 0歳0日における児童虐待事案等の報道の際には、併せて望まない妊娠に対する相談事業等の紹介と連絡先を明記するよう、報道機関各社へ要請を行う。

以上